

第4次恵庭市食育推進計画(案)概要版

第1章 計画策定にあたって	P1~P4
---------------	-------

●計画の位置づけ

国の「第4次食育推進基本計画」及び北海道食育推進計画の方針を踏まえ、「食をとおして、生涯にわたる健やかな暮らしの実現をめざす」ことを基本理念とし、食育基本法第18条第1項に基づく市町村食育推進計画として策定します。また、本計画は第5期恵庭市総合計画並びに恵庭市健康づくり計画、えにわっこ☆すこやかプラン等他の関連する計画との整合性を図りながら推進します。

●計画期間

期間は、令和7年度から令和13年度までの7年間とします。

第2章 第3次恵庭市食育推進計画の評価	P5~P22
---------------------	--------

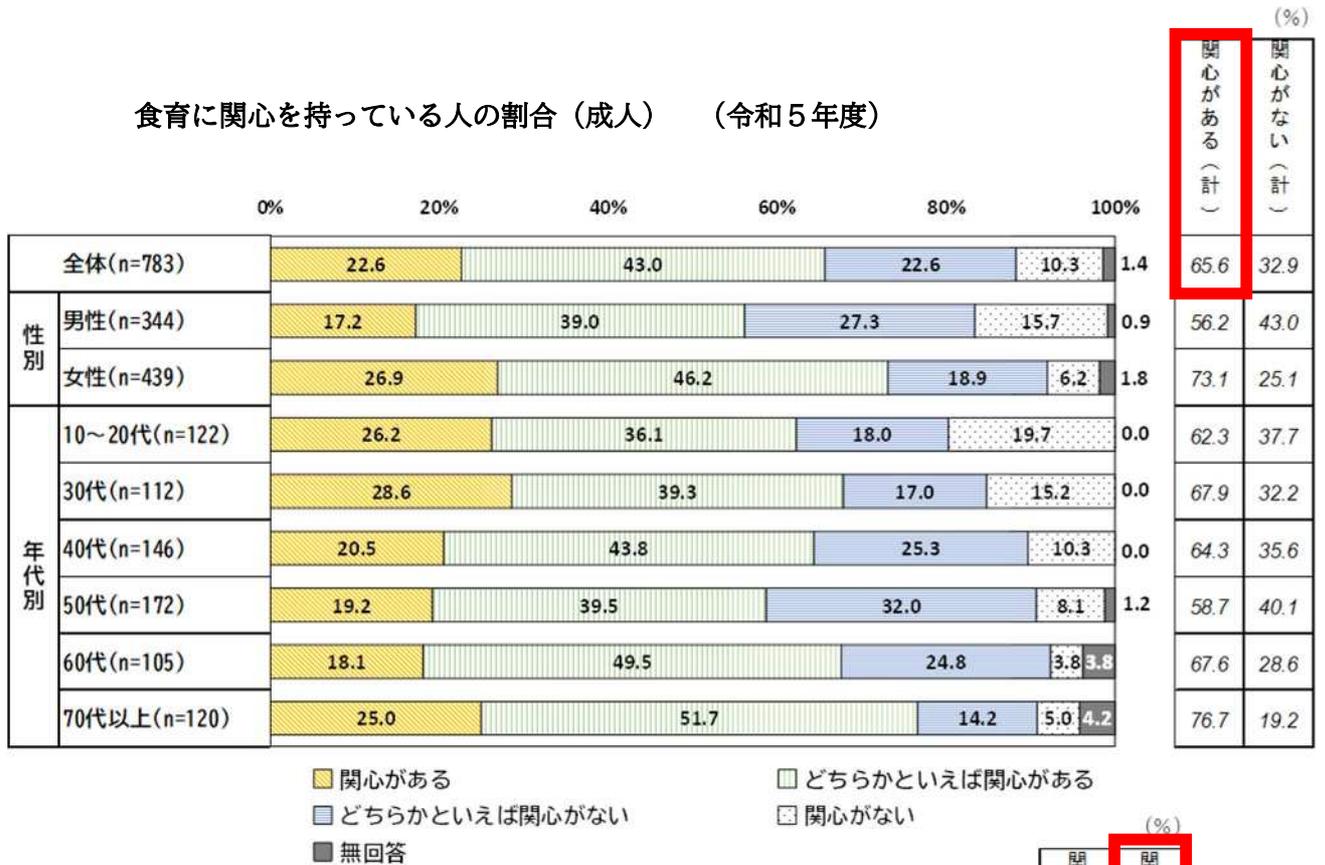
【第3次恵庭市食育推進計画の評価】

●評価A(目標に達成した)の項目	1項目
●評価B(目標に達していないが改善傾向にある)の項目	7項目
●評価C(変わらない)の項目	なし
●評価D(悪化している)の項目	6項目
●N(評価困難)の項目	1項目

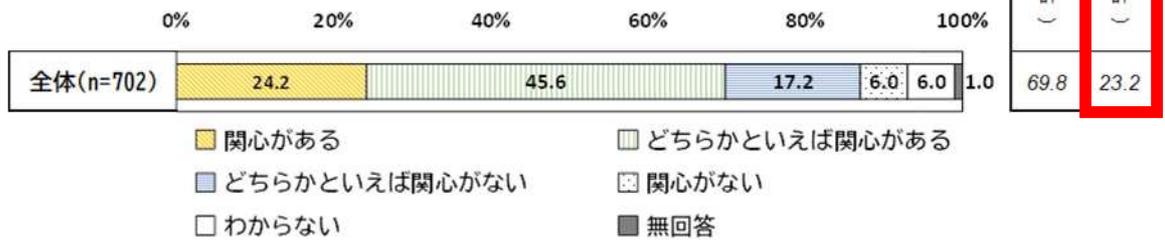
項目		評価	項目		評価
①体や健康のことを考えて食事をしている人の割合	中学生	B	⑥朝食を毎日食べる人の割合	小学生	N
	成人	A		中学生	D
②1日 350g以上の野菜を摂取している人の割合		D		成人	B
③主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている人の割合	成人	D		若い世代	B
	若い世代	B	⑦早く寝る小学生の割合		B
④食事を味わってよく噛んで食べる人の割合		B	⑧「食育」に関心を持っている人の割合		D
⑤朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数		B	⑨地元産(道内産)食材を購入する人の割合		D
			⑩学校給食における恵庭産食材の割合		D

【恵庭市の食をめぐる現状】

食育に関心を持っている人の割合（成人）（令和5年度）



【参考】平成28年度調査



資料：恵庭市健康づくり・食育に関するアンケート調査(令和5年度、平成28年度)

食育に「関心がない」人の割合が 32.9%と、平成28年度と比較して 9.7 ポイント高くなっています。

●基本理念

『食をとおして、生涯にわたる健やかな暮らしの実現をめざす』

●基本方針

- 1 生涯を通じた心身の健康を支える食育の推進
- 2 持続可能な食を支える食育の推進

●食育を推進するための3つの分野と目標

分野1

食をとおして
健康をつくる

- ①体や健康のことを考えて食事をしている人を増やす
- ②1日350g以上の野菜を摂取している人を増やす
- ③栄養バランスに配慮した食生活を実践する人を増やす
- ④ゆっくりよく噛んで食べる人を増やす

分野2

食をとおして
人を育む

- ⑤「食育」に関心を持っている人を増やす
- ⑥朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数を増やす
- ⑦朝食を毎日食べる人を増やす

分野3

食をとおして
地域をつくる

- ⑧地元産(道内産)食材を購入する人を増やす
- ⑨学校給食における恵庭産食材の活用を増やす
- ⑩食品ロス削減のために何らかの行動をしている人を増やす(新規)

●分野別の施策

1. 食をとおして健康をつくる

- ・妊産婦や乳幼児に対する食育の推進
- ・生活習慣病予防による健康寿命の延伸につながる食生活実践の推進
- ・高齢者に関わる食育の推進
- ・8020 やカミング 30 等の歯科保健活動における食育の推進

2. 食をとおして人を育む

- ・食育に関する理解の推進
- ・コミュニケーションを通じた共食の推進
- ・子どもの基本的な生活習慣の形成
- ・多様な暮らしに対応した食育の推進
- ・若い世代に関わる食育の推進

3. 食をとおして地域をつくる

- ・地域の食文化を大切にした食育の推進
- ・地産地消の推進
- ・食品ロスの削減や食べきり、食を大切にする意識の啓発

第4章 計画を円滑に推進するために	P38～P39
-------------------	---------

恵庭市食育推進計画は、市民や関係団体などからの意見を施策・計画に反映させるため、行政の関係部署、学識経験者、関係団体、市民などで組織する恵庭市食育推進協議会において、計画策定及び進行管理や評価を行います。恵庭市食育推進計画の推進にあたっては、「推進計画の策定」→「計画の実施」→「評価」→「見直し」を行いながら、総合的かつ計画的に進めていきます。

資料	P40～P48
----	---------

- 恵庭市食育推進協議会設置要綱
- 食育基本法